

2022年度 学費

東京家政大学・東京家政大学短期大学部は高等教育の修学支援新制度の対象校です！

高等教育の修学支援新制度は経済的支援が必要な所得世帯に対し、修学に係る経済的負担を軽減することを目的としています。本学は文部科学省により、制度利用対象認定を受けています。本制度はすべての高等教育機関で利用できる制度ではありません。「教員構成・理事体制・成績管理・安定経営」、これらの条件を満たし、文部科学省の認定を受けた高等教育機関のみが利用可能となる制度です。本学に入学される方で制度要件を満たす方はこの支援を受けることができます。

学費

2022年度の納入金は下記を予定しています。

● 入学時納入金

納入金項目	納入金額		
	大学 *栄養学部・家政学部・ 人文学部・子ども学部	大学 健康科学部	短期大学部
入学金	260,000円	300,000円	240,000円
授業料(前期分)	370,000円 (年額740,000円)	500,000円 (年額1,000,000円)	350,000円 (年額700,000円)
施設設備維持充実費 (前期分)	160,000円 (年額320,000円)	150,000円 (年額300,000円)	150,000円 (年額300,000円)
学生正課外活動費	2,500円 (毎年納入)		
後援会費	25,000円 (入会金15,000円 年会費10,000円)		
合計	817,500円	977,500円	767,500円

● 入学後納入金(10月納入)

学校	学部	学科・科・専攻	授業料	施設設備 維持充実費	実験実習等 経費	計	初年度年額
大学	家政学部	*栄養学部	370,000円	160,000円	65,000円	595,000円	1,412,500円
		*栄養学科					
		*管理栄養学科					
		児童学科					
		児童学専攻					
		育児支援専攻					
		児童教育学科					
	服飾美術学科	60,000円	590,000円	1,407,500円			
	環境教育学科	65,000円	595,000円	1,412,500円			
	造形表現学科	70,000円	600,000円	1,417,500円			
	人文学部	英語コミュニケーション学科	35,000円	565,000円	1,382,500円		
心理カウンセリング学科		60,000円	590,000円	1,407,500円			
教育福祉学科							
健康科学部		看護学科	500,000円	150,000円	250,000円	900,000円	1,877,500円
	リハビリテーション学科	500,000円	200,000円		850,000円	1,827,500円	
	子ども学部	子ども支援学科	370,000円	160,000円	50,000円	580,000円	1,397,500円
短大	保育科	350,000円	150,000円	50,000円	550,000円	1,317,500円	
	栄養科				65,000円	565,000円	1,332,500円

※資格取得希望者は該当年次に課程費を別途納入します。
●〔注〕次年度納入金のうち、授業料は年額大学760,000円(健康科学部は1,020,000円)・短大720,000円。施設設備維持充実費は年額大学340,000円(健康科学部320,000円)・短大320,000円となります。なお、経済情勢の著しい変化が生じた場合は、さらに改定されることがありますので、あらかじめご了承ください。

入学後にかかる費用<教材費・教科書代金等>

1 教科書(年額平均)

30,000円程度(履修科目により授業担当者から指示あり)
※看護学科 70,000円程度 / リハビリテーション学科 80,000円程度

パソコン…履修登録や休・補講のお知らせ、就職採用情報、レポート作成等パソコンを使用する機会が多くなるため、購入の検討をおすすめします。また、大学内には自由に利用できるパソコン室もあります。

2 教材費

基本教材費は、実験実習費より支出されます。学科・科の教育内容により異なりますが、個人の所有物となるものは原則として個人支払いとなります。

*栄養学科・*管理栄養学科・短大栄養科

「給食管理セット」総額(目安) 19,150円

児童学科・児童教育学科・短大保育科

1,000～10,000円程度

造形の授業では製作物は各々個人の工夫により作られ、作品の構成によって使用する材料も違うため、必要となる費用は個人によりバラつきがあります。その製作物は、幼稚園や実習の際に持参したり、卒業後も幼稚園や保育所・認定こども園等で使用することも考慮して指導されます。

服飾美術学科

製図用具一式、白衣、スカート用布、画材
(1年次総額 15,000円～)

2年次以降は、個人の履修科目や製作物により異なります。ミシンの購入については、入学後に説明があり、学割等も考慮されるため、入学後の購入をおすすめします。

環境教育学科

白衣(実験用) 4,000円、
分子モデルセット 2,000円、実験ノート 500円

造形表現学科

画材等 5,000～10,000円 (1年次)
2年次以降は 30,000円程度 (個人の制作物により異なる)
履修科目によりパソコンが必要になる場合があります。パソコンの購入については、入学後に説明があり、学割等も考慮されるため、入学後の購入をおすすめします。

心理カウンセリング学科

15,000円程度

個人所有となる看護関連の演習・実習のユニホーム代。

英語コミュニケーション学科・教育福祉学科

教材費がかかることはほとんどありません。

看護学科

総額(目安) 51,500円

看護技術の演習と臨地実習で着用するユニホーム一式が必要となります。聴診器と血圧計は任意の購入ですが、授業・実習で使用するとともに日々の自分や家族の健康管理に活用できます。特に聴診器は卒業後も臨床で使用していくことになります。

リハビリテーション学科

総額(目安) 42,000円

演習と臨床実習で着用するユニホーム一式が必要となります。聴診器は任意の購入ですが、授業・実習で使用するとともに日々の自分や家族の健康管理に活用できます。

子ども支援学科

画材セット(目安) 6,000円

その他、実習および演習科目において授業担当者から指示されますが、必要となる費用は個人によりバラつきがあります。製作物は、幼稚園・保育所・こども園実習の際に持参したり、卒業後も幼稚園・保育所・こども園で実際に使用することも考慮して指導されます。

※上記1・2以外にも取得免許や資格に応じて、別途費用が発生します。